

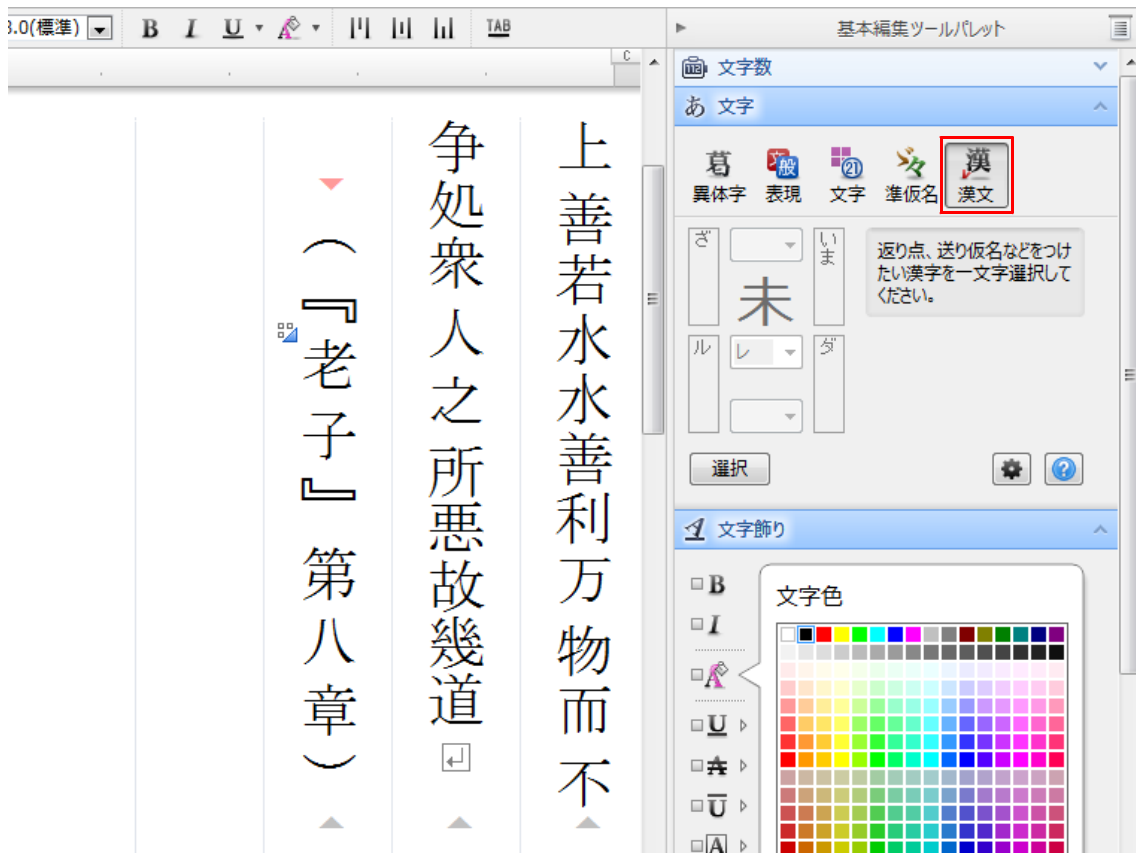
【一太郎 2012 承編】

■漢文を入力してふりがなや送り点を付けるマル秘テク

「漢文ツール」を利用すると、レイアウトを確認しながら漢文（白文）に送り点や送り仮名を入力できます。漢文に適したレイアウトを設定できたら、さっそく漢文を入力していきましょう。

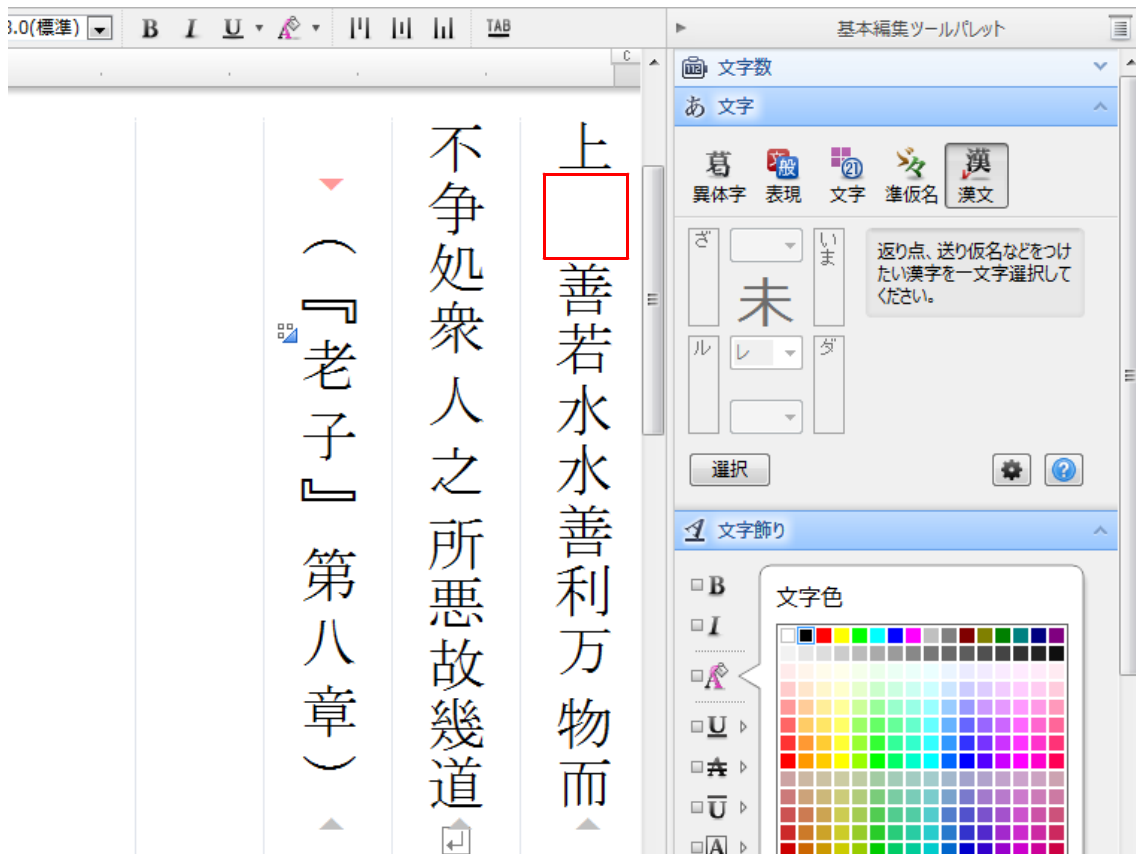
1. 漢文（白文）を入力したら、ツールパレットの [文字] パレットを開き、[漢文] をクリックします。

※例ではインデント位置を変更しています。好みに応じて設定してください。

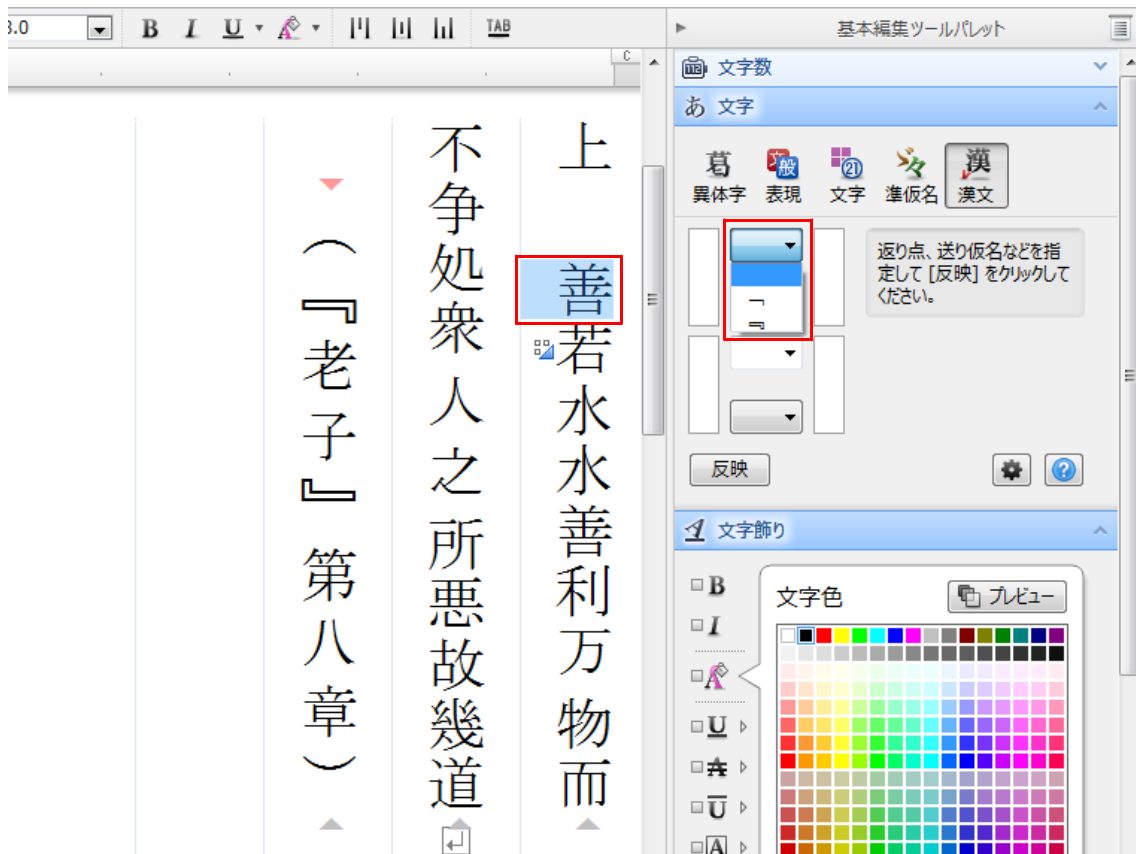


↓

2. 送り点や送り仮名などを何も入力しない漢字の次には、[Tab] キーを押してタブを入力します。例では最初の「上」の漢字の次にタブを入力します。

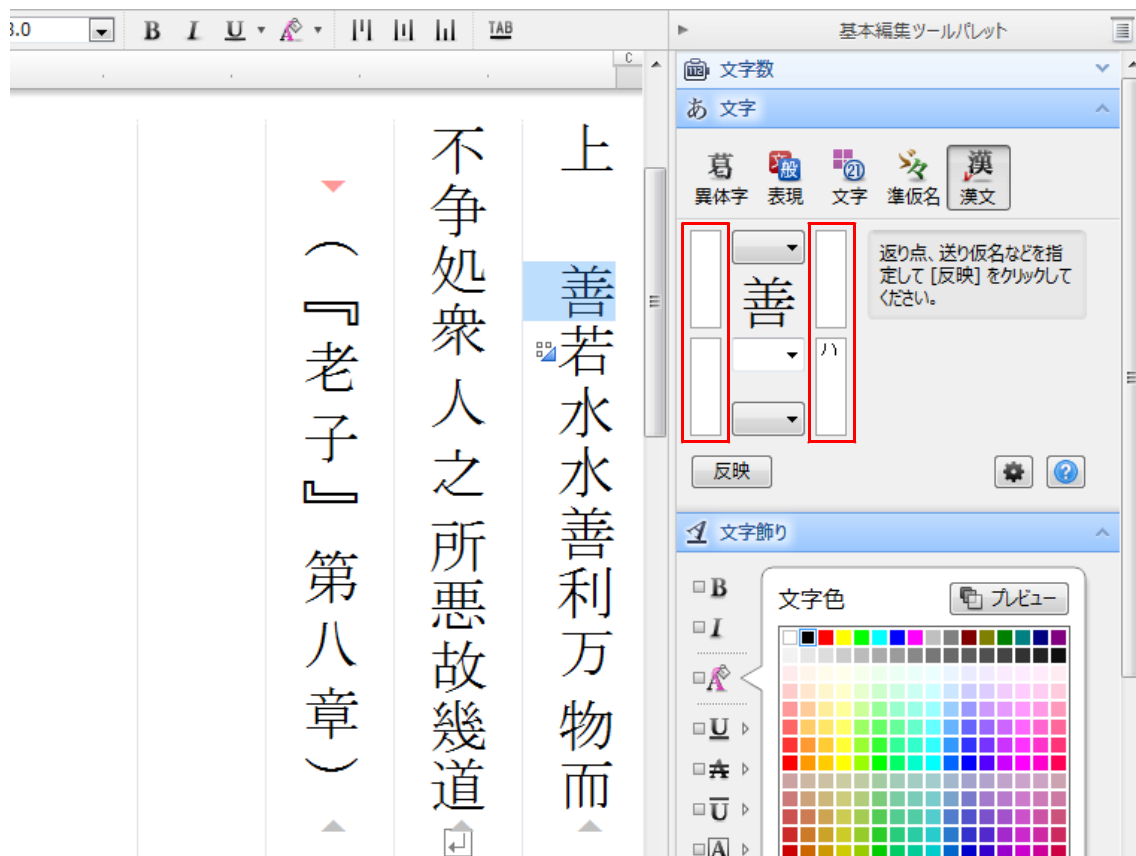


- ↓
3. 返り点や仮名を設定したい漢字1文字を選択します。開き括弧を付ける場合は、[文字]パレットの漢字の上部にあるドロップダウンリストをクリックし、一覧から選択します。
※この例では設定しません。

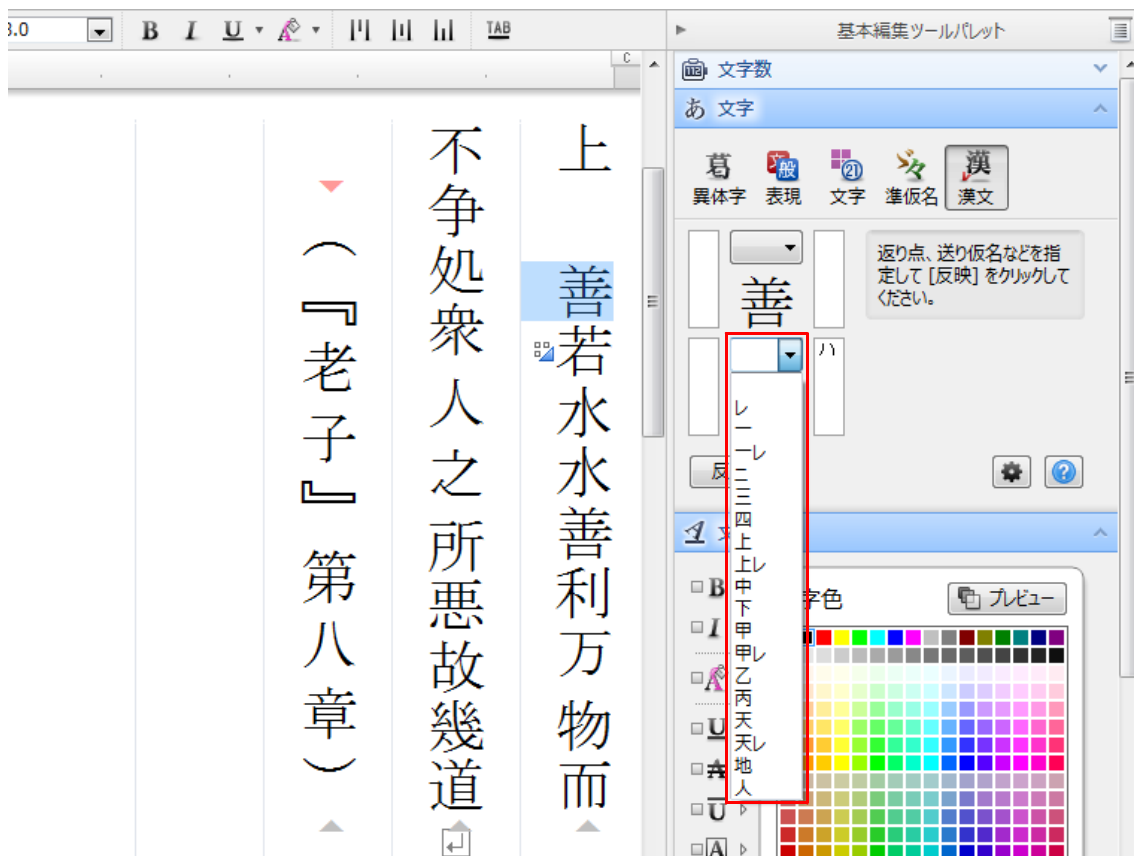


↓

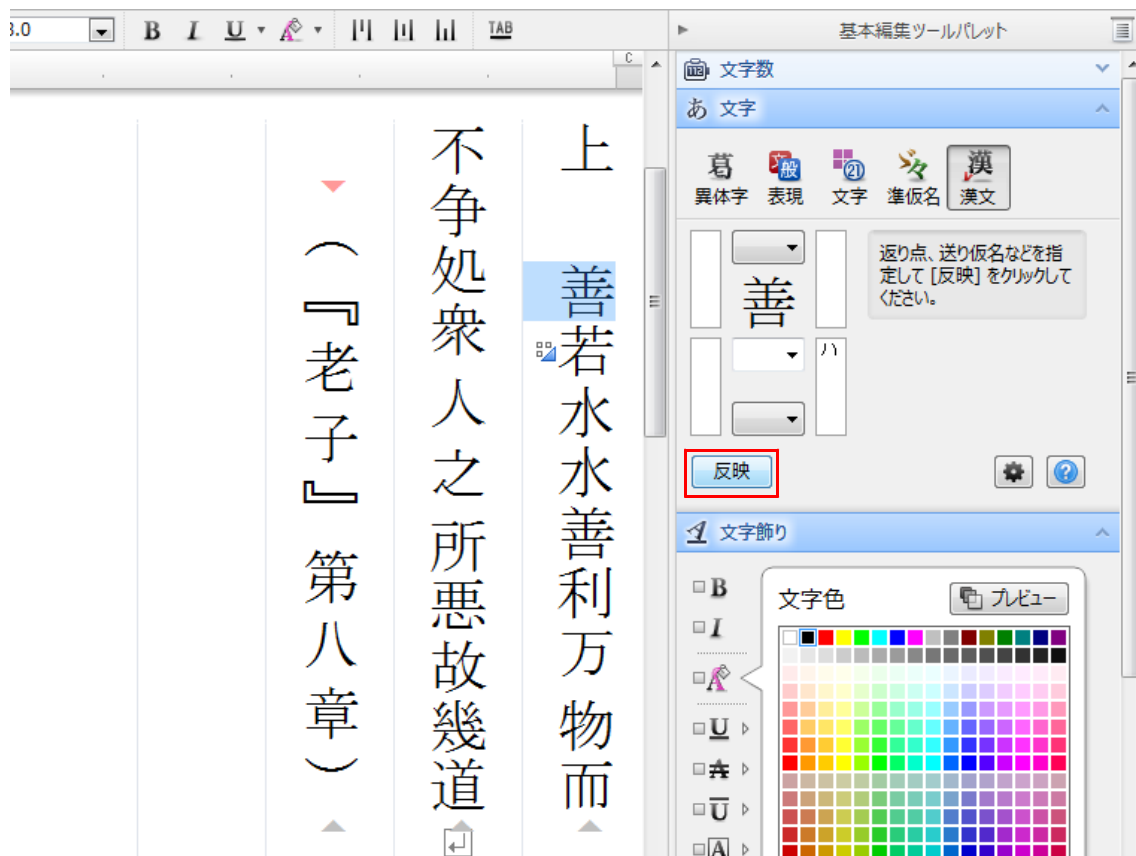
4. 漢字の周囲に表示されている入力欄に、ふりがな、送り仮名、再読文字のふりがな、再読文字の送り仮名を入力します。例では、送り仮名に「ハ」と入力しています。



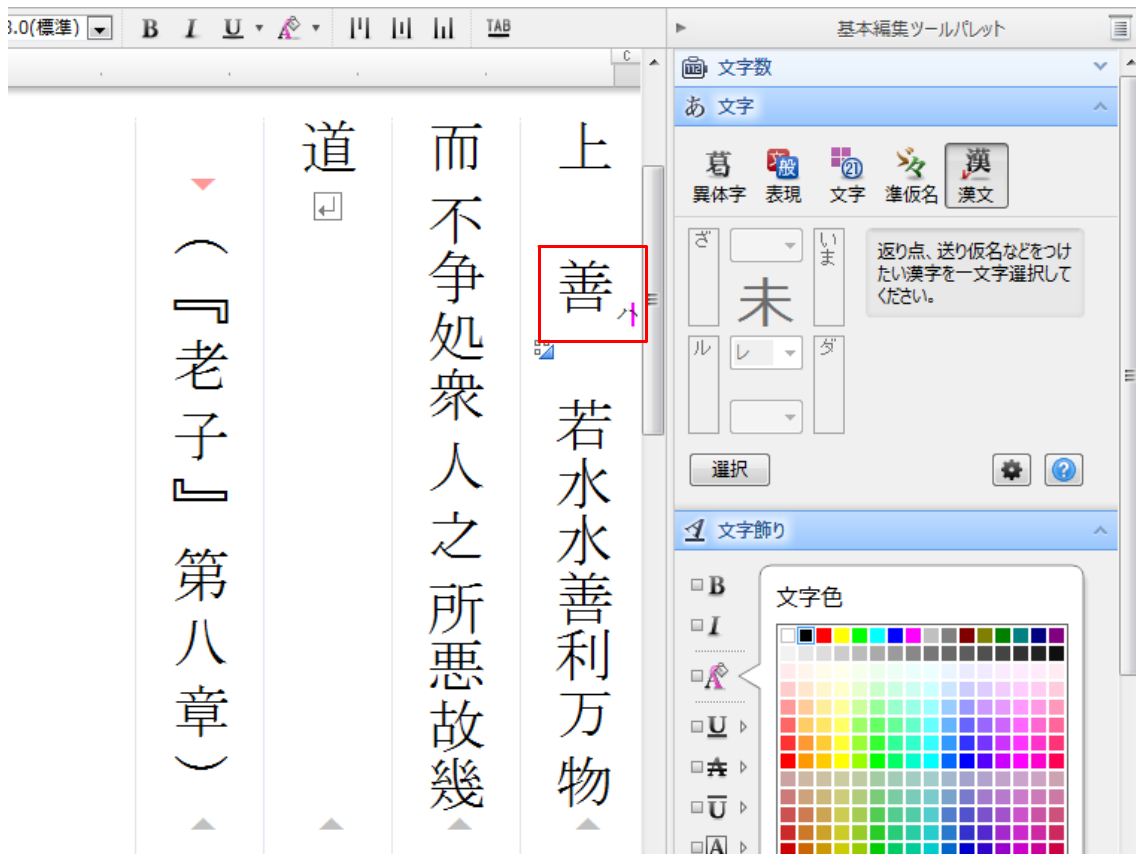
- ↓
5. 返り点を付ける場合は、漢字の下にあるドロップダウンリストをクリックし、一覧から選択します。入力欄に直接入力することも可能です。
※この例では設定しません。



6. 句読点・縦点・閉じ括弧を付ける場合は、入力欄の下にあるドロップダウンリストをクリックし、一覧から選択します。すべての入力が完了したら [反映] をクリックします。
※この例では設定しません。



- ↓
7. 選択した漢字に、送り仮名や返り点が設定されました。続けて次の漢字を選択し、設定していきます。



- ↓
8. 残りの漢字にも、送り仮名や返り点を設定したら完成です。

(『老子』第八章)
 道之所居幾
 不爭、処衆人
 善利万物而
 上善若水。水

文字数
 あ 文字
 葛 異体字 表現
 未
 文字飾り
 B I A U 文字
 文字色パレット